

子どものいじめや自殺の報道が頻繁に目に飛び込んでくる今日。このような痛ましい事件を起こさないためには、家庭が子どものサインを見逃さず、地域が子どもとのつながりをより深めることが必要です。また、親や大人の生きる姿が子どもたちの目にどのように映り、その心の成長にどう影響を与えているかを考えることも大切。今回会場で主張し、たくさんのことを投げかけ、気づかせてくれたみなさん。「緊張した」という感想が多かったのですが、一人ひとり落ち着いて、堂々と発表できていました。講評は次のとおりです。

青少年育成町民会議 | 田島 靖 会長



発表したみなさんは、自分の考えをしっかり持って、それぞれの夢や希望が確実に伝わってきました。福智町になって初開催した「わたしの主張」ですが、とても意義深い大会になったと思っています。

教育委員会 | 桑野 隆泰 教育長



たいへん聞き応えがありました。みなさんがいろいろな夢や問題意識を持って、前向きに考え、行動していることをうれしく思います。聞き終わった感想を一口で言うなら「さすがいい気持ちにさせてください」と感じました。ここで、福智町の子どもたちに伝えたいのは「感動する心をお互いに持ってほしい」という事です。そのためには、日ごろからたくさんの自然や本に接し、音楽や絵、身近な陶芸などの芸術に親しむこと。そして積極的に多くの人と交わり、たくさんのよい友達を作ることが大切だと思います。そのことが、まず自分を豊かにして、家庭、学校、地域、そしてこの福智町を明るく楽しい町にすることにつながっていくと信じています。



ひさとみ まなみ
弁城小6年 | 久富 愛実さん



みゆい まなみ
金田小6年 | 藤浦 麗華さん



みゆい まなみ
市場小6年 | 宮井 愛美さん



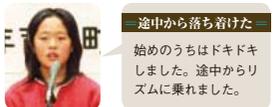
あかり
伊方小6年 | 尾辻 星さん



しの
上野小6年 | 柴内 梓乃さん

「心つながる 応援合戦」

「主な内容」わたしたち弁城小の運動会は、全校を4つのグループの縦割り班に分けたチームで対抗して行っています。たくさんある種目の中でも応援合戦は特に負けたくない競技です。わたしたちのグループは、6年生を中心に曲と振り付けを考えました。その過程で、思ったことを口に出すことや人を信じることを、練習で、ぼんぼんを両手に、踊り、歌い、



途中から落ち着けた
始めのうちはドキドキしました。途中からリズムに乗れました。

「きまりを守る 大人に」

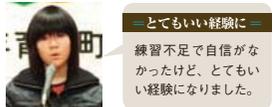
「主な内容」わたしがきまりを守る大人になりたいと思ったのは、飲酒による事故の報道からです。この福岡県で3人の幼い命が奪われたのははじめ、次々と飲酒運転の事故が取り上げられています。しかし、これだけ報じられているのに飲酒運転を、人がまだ存在します。飲酒運転は違法だというきまりを守れない大人の姿に、わたしは疑問を感じました。そこで、飲酒運転をしないためには、



本番ではドキドキ
練習は大丈夫でしたが、本番会場の雰囲気緊張しました。

「これからの 未来について」

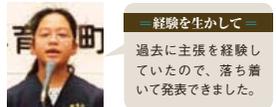
「主な内容」人が生まれながらに持つ権利、人権。今の日本では、その権利を奪う差別やいじめが実際に起こっています。「言葉」と「行動」が、時には凶器になり、人を絶望に陥れます。しかし、本来その「言葉」と「行動」は、人を支えるために入れたための器のようなものです。だから、心の傷で命を失ってしまいます。人はみな同じ権利を持



とてもいい経験に
練習不足で自信がなかったけど、とてもいい経験になりました。

「夢にむかって」

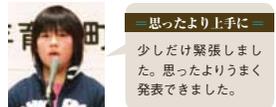
「主な内容」総合的な学習の時間に行われた「わくわくワーク」の職場体験で、わたしは、小さいころからの夢だった「花屋さん」を選びました。職場体験をする前、仕事とは自分が生活をするために利用する人たちのために働くことだと思っていました。しかし今回、花屋さんの店長の言葉に、今までの仕事に対する思いが変わりました。花が好きだからこの仕事を選んだことや花は声



経験を生かして
過去に主張を経験していたので、落ち着いて発表できました。

「あいさつからはじめよう」

「主な内容」あいさつは相手を思いやる気持ちの出発点だと思います。上野小では「あいさつ運動」で、先生や友達だけでなく、地域のみなさんにも積極的にあいさつをします。わたしは、あいさつのある地域では、誘拐などの事件も防げると思っています。いろいろな事件は、あいさつのない、人と人との心につながりがないところから起こると考えるからです。あいさつにはそれぞれ意味があります。「お



思ったより上手に
少しだけ緊張しましたが、思ったよりうまく発表できました。